

学校
教育目標

散居の郷に輝く南部っ子を育てる — 自立と協働 —

本年度の
重点目標

自ら考え、進んで行動する子供の育成

～互いのよさや違いを認め合う活動を通して～

目指す子供像

学び

- 主体的に取り組み、考えを深めていく子供

アクションプラン

学年に応じた話し方で、自分の思いや考えを伝える子供 95%

心

- 互いに認め合い仲間を大切にする子供

アクションプラン

「相手に聞こえる声」で「自分から」挨拶する子供 95%

命

- 命を大切にし、健康な体をつくる子供

アクションプラン

自分の目当てをもって運動に取り組む子供 95%

目指す学校像

- 確かな学力と豊かな心を育てる学校
- 明日の登校が待ち遠しくなる学校
- 保護者や地域の信頼に応える学校

目指す教師像

- 子供の主体的な学校生活を支える教師
- 子供の自己有用感を高める教師
- 子供に信頼される教師

学校運営方針

教職員の同僚性を発揮しながら、工夫と見通しのある教育活動を展開し、「自ら考え、進んで行動する子供」を育成する。

1 確かな学力を育成する。（「とらみ授業スタンダードⅢ」の具現化）

- ・主体的・対話的な学びの推進
- ・学ぶ楽しさや喜びを味わえる授業づくり
- ・「聞く力」「伝える力」の育成

2 自他を大切にする心と態度を育てる。

- ・「自分から気持ちのよい挨拶」の推進
- ・互いのよさや違いを認め合い、励まし合う温かい人間関係づくり

3 健康・命に関する指導を充実させ、健やかな体を育成する。

- ・楽しく体を動かす遊びや日常的に運動ができる環境づくり
- ・望ましい生活習慣の確立
- ・危険を予測し、適切に判断して行動する力の育成

4 家庭・地域と連携し、信頼される学校づくりを推進する。（創立40周年を生かした学習活動の展開）

- ・積極的な情報発信
- ・まわりへの感謝の気持ちや、学校、郷土を愛する心を育む「ふるさと学習」の推進

○自立した子供を育てる

→ 自己選択・自己決定できる「家庭学習」へ

○多様性を受け入れる子供を育てる

→ 互いを認め合う活動の充実

大切にしたい3つの心「南部っ子のたからもの」

- やさしい心 : 仲間を大切にする
- がんばる心 : 自分で考え、進んで行動する
- すなおな心 : 礼儀正しく元気にあいさつする